

平成22年度一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

1項 公衆衛生費

健康政策課（内線：7769）

9目 生活習慣病予防対策費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
がん対策推進事業	79,251	47,544	31,707	39,424			39,827	
トータルコスト	84,899千円（前年度 53,344千円）〔正職員：0.7人〕							
主な業務内容	がん検診啓発業務、イベント業務、関係団体との調整業務、補助金交付業務							
工程表の政策目標(指標)	がん対策の推進、がん死亡率の減（平成19年度を基準とし、10年以内に20%減）							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

平成20年4月に策定した「鳥取県がん対策推進計画」において定めた全体目標を達成するため、総合的かつ計画的にがん対策を推進する。

2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
がん検診受診率向上プロジェクト2010	がん死亡率20%減少のため、がん検診の受診率50%を目標に定め、達成するための対策として次の事業に取り組む。	9,223
(新)休日医療機関がん検診体制強化事業	休日にごがん検診を受診できる機会を増やすため、就労、育児などの生活形態に配慮し、通常の診療（営業）時間を延長し、がん検診を実施して頂ける医療機関を募集。新聞折込みチラシを活用し、休日・夜間の検診実施機関を広く県民に案内するとともに、がん及びがん検診について県民の関心を高めるための広報を行う。	(1,252)
(新)がん検診受診促進企業連携事業	県と企業が連携して、がんに関する正しい知識と検診の必要性について情報発信を行う。	(395)
休日がん検診支援事業	県民が休日にごがん検診を受診できる機会を増やすため、市町村が休日にごがん検診車を使用する場合に必要な検診車休日割増費用の一部を支援する。 【実施主体】県 【補助率】2/3	(3,066)
健康づくり文化創造・がん撲滅県民フォーラム	県が県民に生活習慣病対策及びがん予防について関心を持っていただき、がん検診の重要性を理解していただくためのイベントを開催する。 【実施主体】鳥取県(主催) 【内容】食・ウォーキングの講演、がん検診普及啓発パネルディスカッション(タレント、有識者)等	(4,436)
市町村がん検診表彰事業	がん検診の受診率に優れ、又は受診率向上に向けて創意工夫を凝らした取組みを積極的に進めた市町村を表彰することにより、優良事例を紹介するとともに、がん検診受診の喚起を図る。	(74)
がん患者団体活動促進支援事業	県ががん患者団体の活動を促進するため、がん患者団体を対象とした研修、意見交換会を開催するとともに、乳がん患者団体の啓発活動と連携して乳がん検診の啓発を実施する。 【内容】 ・がん経験者ピアサポーター研修会の開催 ・がん患者団体リーダーの意見交換会の開催 ・未受診者を対象としたマンモグラフィ体験検診の実施	600

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額
緩和ケア研修事業	<p>がん診療に係る緩和ケアの充実を図るため、医療従事者の緩和ケア研修を実施する。</p> <p>【内容】</p> <p>(1) 緩和ケア基本教育研修 疼痛管理、コミュニケーションに係るワークショップ (がん診療連携拠点病院により実施)</p> <p>(2) 緩和ケア実地研修 県内緩和ケア病棟における現場体験研修</p> <p>(3) 緩和ケアチーム指導者派遣研修 県外先進医療機関における現場体験研修</p>	824
がん診療連携拠点病院機能強化事業	<p>がん診療の拠点としてがん診療連携拠点病院が実施する次の事業に対して財政支援を行う。</p> <p>【補助事業の内容】</p> <p>ア がん医療従事者研修の開催</p> <p>イ 拠点病院間、地域医療機関の連携</p> <p>ウ 院内がん登録の促進 等</p> <p>【実施主体】 県立中央病院、鳥取市立病院、県立厚生病院</p> <p>【補助率】 10/10</p>	55,138
がん専門医療従事者育成支援事業	<p>がんに関する専門的な知識と技術を有する医療従事者（認定看護師など）の育成に取り組む地域がん診療連携拠点病院に対して、育成に要する経費の一部を補助する。</p> <p>【補助対象経費】 研修受講料、旅費・宿泊費</p> <p>【補助率】 2/3</p>	13,066
がん対策推進計画評価・検討事業	<p>「鳥取県がん対策推進計画」において定めた目標の達成を推進するため、がん対策の取組状況を評価・検討する会議を開催する。</p>	400
合 計		79,251

3 これまでの取組状況、改善点

(1) 取組状況

- ア がん検診受診率向上プロジェクト2009の策定
がん検診の受診率50%以上を目標に啓発事業と受診しやすい体制整備を実施
- イ がん患者団体活動促進支援事業
がん患者団体の活動の活性化を促進するため、県内患者団体のリーダーを対象に意見交換会を開催するとともに、今後の交流のきっかけづくりを行った。

(2) 改善点

- ア がん検診受診率向上プロジェクト2010
平成21年度の取組に加え、企業と連携した新たな啓発や県民を対象としたフォーラムの開催などの啓発活動、休日検診実施の促進を図るなど受診しやすい体制整備を強化
- イ がん患者団体活動促進支援事業
県内患者団体のリーダーを対象に意見交換会やがん経験者ピアサポート研修会の開催等、がん患者団体の活動の活性化支援を強化
- ウ がん専門医療従事者育成支援事業
がんに関する専門的な知識と技術を有する医療従事者（認定看護師など）の育成について、新たな支援を行う。